

資料2 令和4年度、令和3年度歳入状況

令和4年度当初予算における歳入の状況

3 歳入の状況

(1) 概要

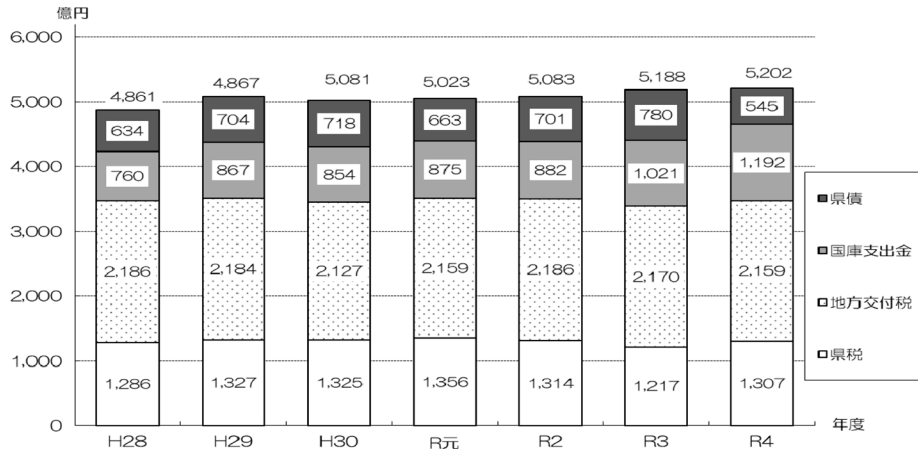
○ 通常分の歳入の内訳をみると、**自主財源**^{※1}は、諸収入が減少する一方で、県税や繰入金が増となることから、前年度当初予算と比較して**+332百万円、+0.1%**となる見込みです。

また、**依存財源**^{※2}は、県債などが減少する一方で、国庫支出金や地方譲与税の増加などにより、**+473百万円、+0.1%**となる見込みです。

また、県税、地方消費税清算金、地方交付税、臨時財政対策債等の合計から税関係交付金等を控除した**実質的な一般財源は、△9,070百万円**となる見込みです。

○ なお、震災分に係る震災復興特別交付税等を加えた全体の歳入予算は、前年度当初予算と比較して**△18,241百万円、△2.3%**となる見込みです。

<主な歳入の推移（当初予算ベース）>



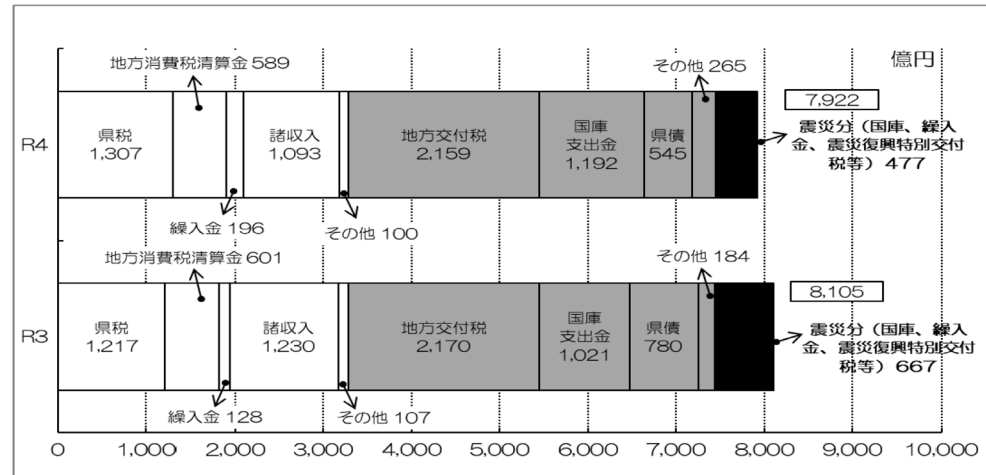
注1 県税、地方交付税、国庫支出金、県債（借換債を除く）の合計を表示しています。
 注2 通常分に係る主な歳入を計上しています。

<歳入の内訳>

区分		令和4年度 当初予算額	構成比	増減額 (対前年度当初予算)	増減率	
通常分	自主財源	県税	130,738	17.6	9,066	7.5
		地方消費税清算金	58,886	7.9	△1,219	△2.0
		繰入金	19,636	2.6	6,846	53.5
		諸収入	109,298	14.7	△13,678	△11.1
		その他	10,033	1.3	△683	△6.4
	計	328,591	44.1	332	0.1	
	依存財源	地方交付税	215,877	29.0	△1,148	△0.5
		国庫支出金	119,161	16.0	17,102	16.8
		県債	54,455	7.3	△23,547	△30.2
		その他	26,458	3.6	8,066	43.9
計		415,951	55.9	473	0.1	
小計	744,542	100.0	805	0.1		
震災分		47,694	-	△19,045	△28.5	
合計		792,236	-	△18,241	△2.3	

※ 依存財源のその他は、地方譲与税、地方特例交付金などです。

<前年度当初予算との比較>



※1 自主財源：県税や県施設の使用料などのように、県が自主的に徴収できる財源をいいます。
 ※2 依存財源：地方交付税、国庫支出金、県債などのように、国から一定の額を交付されたり、割り当てられる財源をいいます。

1. 予算編成の考え方

- 新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止を図りつつ、社会生活・経済活動を支えるため、医療提供体制の強化や生活福祉資金貸付期間の延長、いわて旅応援プロジェクトの実施に必要な経費を計上
- 国の補正予算(第1号)に呼応して、令和4年度当初予算と一体的な補正予算編成により県内経済の活性化を推進するため、国土強靱化緊急対策などの公共事業費、三陸復興創生のための観光拠点整備費等を計上
- 県税等の歳入の最終見込み、除雪などの緊要な課題に対応する経費の計上を含む歳出額の整理
- 財政健全化を着実に推進するため、県債管理基金の積立て、繰上償還に要する経費を計上 等
〔計上事業〕別紙のとおり

2. 予算の規模等

(1)今回補正額:322億円〔通常分:525億円(うち経済対策分415億円)、コロナ分:▲73億円、震災分:▲130億円〕

(2)新型コロナウイルス感染症対策予算合計額

第11号補正後1,328億円 + 今回補正予算▲73億円 = 計 1,255億円

〔一般会計〕

(単位:百万円)

区 分		予算額	財 源 内 訳			
			国 庫	県 債	その他	一 般
令和3年度	現 計 予 算 額	868,121	138,474	38,952	191,898	498,797
	補 正 予 算 額	32,191	8,473	13,316	▲ 20,608	31,010
	補正後現計予算額 (A)	900,313	146,947	52,268	171,290	529,807
令和2年度2月現計予算額 (B)		1,099,640	223,347	66,459	264,173	545,660
比較	増減額 (A) - (B)	▲ 199,327	財政健全化の着実な推進 ・県債管理基金積立金 150億円 ・財政調整基金積立金 115億円 ・県債償還元金(臨時財政対策債) 50.8億円 ※繰上償還のほか、令和3年度の臨時財政対策債の発行抑制(60億円)を実施			
	増減率 (%)	▲ 18.1				